

2026 年 4 月入学 広島市立大学大学院 国際学研究科博士後期課程 学生募集要項

一般入試

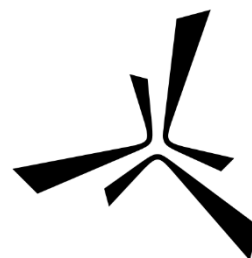
本学所定様式（以下の出願書類は、別途ダウンロードしてください。）

〔A 票〕 入学志願票

〔B 票〕 履歴票

〔C 票〕 受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票

入学検定料振込依頼書



Hiroshima City University

発行：2025 年 10 月

1 アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- ・ 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- ・ 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- ・ 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

国際学研究科博士後期課程では、次のような人の入学を求めています。

- ・ 国際社会やそれを構成するさまざまなコミュニティが抱える諸課題について、高度な専門研究を深め、課題解決に取り組もうとしている人
- ・ 専門性を深めるために探求し、思考や議論を深めるための論理性や説得力を備えている人
- ・ 研究分野に関する高度な知識、および研究活動に十分な語学力を有し、さらに専門的な知識や研究能力を高める意欲を持つ人
- ・ 本研究科での学びを通じて、自己研鑽に努めたい人

2 授与する学位の種類

国際学研究科博士後期課程では、「博士（学術）」の学位を授与します。

3 募集人数

専攻	募集区分	募集人数
国際学専攻	一般入試	7名

4 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者（①から⑤については、2026年3月31日までに該当する見込みの者を含む）とします。

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（次号において「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号による。）
- ⑧ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに24歳に達しているもの

5 事前審査

「4 出願資格」の⑦及び⑧の資格により出願しようとする者は、出願資格認定のため事前審査を行いますので、必ず本学アドミッションセンターへ申し出た上で、以下の書類を提出してください。郵送する場合は、**書留速達郵便**とし、封筒表面に「国際学研究科博士後期課程・事前審査書類在中」と赤字で記載してください。

提出先は4ページ「6 出願手続」の「(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」を参照してください。持参の場合の受付期間は、午前9時から午後5時までです。土、日、祝日は受付を行いません。

審査結果は出願期間までに申請者宛に郵送により通知します。

【事前審査書類】

ア 事前審査申請書（本学所定の様式）

イ 履歴書（本学所定の様式）

ウ 研究等業績書（A4用紙を使用し、日本語の場合は2,000字程度、英語の場合は1,200 words程度）

エ 4, 5ページ「6 出願手続」の「(5) 出願書類等」のうち、⑥, ⑦, ⑨, ⑩, ⑪の書類

オ 最終学歴の後に取得した学力、資格、検定等の証明書の写し（該当するものがある場合）

カ 返信用封筒（長形3号に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110円分の切手を貼付）

（注1）本学所定の様式は申し出により交付します。

（注2）提出書類のうち、日本語又は英語以外の言語で作成されたものには、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

【提出期限】 2025年11月13日（木）午後5時まで（必着）

6 出願手続

(1) 事前相談

志願者は、11, 12ページの「国際学研究科（博士後期課程）教員一覧」又は本学ウェブサイト等を参照して、指導希望教員、その教員の研究分野を選択し、**必ず出願前に、本学アドミッションセンターを通じて該当の教員と事前相談**を行ってください。事前相談を行っていない場合は、出願を受け付けません。

事前相談を行うためには、件名を「国際学研究科（博士後期課程）事前相談」、本文に**志願者氏名、指導希望教員**を明記し、4, 5ページ「(5) 出願書類等」の②履歴票、⑩修士論文の要旨及び⑪研究計画書のデータを添付の上、下記期限までにE-mailを本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に送信してください。

【事前相談受付期限】 2025年12月9日（火）

期限後に事前相談を希望される場合は、アドミッションセンターへご相談ください。

(2) 出願期間

2025年12月17日（水）から12月23日（火）午後5時まで（必着）

郵送による出願書類の提出については、**出願期限前日の2025年12月22日（月）までの消印がある書留速達郵便を日本国内から発送した場合**に限り、期限を過ぎて到着したものも受け付けます。

(3) 出願方法

指導希望教員との事前相談の後、出願書類等を一括して角形2号の封筒に入れ、郵送又は持参の方法により、**出願期間内に本学アドミッションセンター（本部棟1階）に提出**してください。

郵送による場合は必ず**書留速達郵便**とし、封筒表面には「大学院入学試験出願書類在中」と赤字で記載してください。

なお、持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時までです。土、日は受付を行いません。

(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

電話 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(5) 出願書類等

出願に必要な書類等			作成方法等
①	入学志願票	[A票]	本学所定の様式に必要な事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「記入上の注意」をよく読んでください。
②	履歴票	[B票]	
③	受験票	[C票]	本学所定の様式に必要な事項を記入してください。
④	写真票		本学所定の様式に必要な事項を記入してください。出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 cm×横 3 cm, 上半身, 無帽, 正面向き, 背景なしのものを該当場所へのり付けしてください。(裏面に氏名, 生年月日を記入) ※ 提出された写真は, 入学後の学生証及び本学の教務システムで使用します。
⑤	入学検定料振込証明書貼付票		入学検定料 30,000 円を, 本学所定の振込依頼書により金融機関の窓口で振り込んでください。振込後, 「入学検定料振込証明書」(金融機関の出納印のあるもの) を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお, ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は, ゆうちょ銀行等窓口にお問い合わせください。 ただし, 2026 年 3 月に本学大学院国際学研究科博士前期課程を修了し, 引き続き本研究科博士後期課程に進学する場合, 入学検定料は不要です。 ※ 日本国外に居住する志願者は, 入金方法が異なります。詳細は「(4) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」に E-mail で問い合わせてください。
⑥	成績証明書		在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成した 原本(コピー不可) を提出してください。 ただし, 出願資格⑥, ⑦又は⑧により出願する者は, 最終学歴に係る成績証明書を提出してください。
⑦	修了(見込)証明書		在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成した 原本(コピー不可) を提出してください。修了者の場合は, 証明書には学位情報が記載されていることを確認してください。 ただし, 出願資格⑥, ⑦又は⑧により出願する者は, 最終学歴に係る卒業証明書を提出してください。 外国の大学等を修了した者で, 卒業証明書と別個の学位証明書があれば, その原本(コピー不可)も併せて提出してください。⑥成績証明書に修了(見込)年月日が記載されている場合は, 学位証明書のみでも可とします。
	【中国の高等教育機関を修了した者は以下の 2 点を提出してください】 ・ 修了証明書(修了証書ではありません) ・ 中国高等教育学生信息网(https://www.chsi.com.cn/xlcx/)で修了証書の認証を行い, 認証画面を印刷したもの(教育部學歷証書電子注冊備案表)		

出願に必要な書類等	作成方法等
英語又は日本語能力を測定した検定試験の成績証明書 ⑧ 【日本語又は英語が母語の者あるいは修士論文を日本語又は英語で執筆した者(執筆中を含む)は提出不要】	2023 年 12 月 1 日以降に受験した検定試験のうち、以下ア～カのいずれかのスコア証明書等の原本とコピー1 枚を提出してください。 原本は、受験票に同封して返却します。 ア 実用英語技能検定 イ TOEIC® L&R (IP テスト可) ウ TOEFL® (PBT 又は iBT) エ IELTS™ (Academic Module) オ 日本語能力試験 (JLPT) カ 日本留学試験 (EJU, 「日本語」科目を受験すること) ただし、TOEIC のスコア証明書を提出する場合は、以下のとおり提出してください。 [マークシート方式] TOEIC デジタル公式認定証を印刷したもの 1 枚、又は公式認定証原本とそのコピー1 枚 [オンライン方式]※ スコア表示画面を印刷したもの 1 枚 ※ オンライン方式による試験のスコアを提出する場合は、監督者付きのスコアのみ認めます。監督者付きのスコアとは、オンライン試験中に試験監督者によるカメラ映像に基づく本人確認かつ監視を受けた試験によるスコアを意味します。
⑨ 修士の学位論文等	修士の学位論文がない者は、志望する研究分野に関する論文等を提出してください（業務などで執筆した活動報告書や書籍、これらに相当する著作物等も可）。
⑩ 修士論文の要旨	上記⑨の論文要旨を提出してください。 原稿は A4 用紙、使用言語は日本語又は英語とし、最初のページに志願者氏名を記入して、日本語の場合は 1,200 字程度、英語の場合は 700words 程度で作成したものを片面印刷の上、提出してください。
⑪ 研究計画書	原稿は A4 用紙、使用言語は日本語又は英語とし、最初のページに志願者氏名を記入して、日本語の場合は 2,000 字程度、英語の場合は 1,200 words 程度で作成したものを片面印刷の上、提出してください。
⑫ 返信用封筒	受験票送付用の定形封筒（長形 3 号, 23.5 cm×12 cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼付してください。 日本国外に居住する者は不要です。

(注 1) ①から⑤までの本学所定様式は、**国際学研究科博士後期課程用**を本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

(注 2) 特別な事情により成績証明書等の提出ができない場合は、これに代わる書類を提出してください。
(外国の大学院修了の場合は、成績証明書・修了証書の写し等)

(注 3) **⑥と⑦の書類のうち、日本語又は英語以外の言語で書かれたものには、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。**

(注 4) 作成方法の指示どおりに作成されていない書類がある場合（記入漏れ、翻訳の未添付等）は、出願を受理しない場合があります。

(注 5) 事前審査により出願資格認定を受けた者は、事前審査で提出済みの書類を再度提出する必要はありません。

(注 6) 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記入した文書（様式は任意）を添付してください。

(注 7) 出願書類の作成・提出に当たっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合や出願期間を過ぎて到着した場合は、出願を受理できません。
- ② 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号、E-mail アドレスに変更があった場合には、速やかに本学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ③ **一度受理した出願書類及び納付された入学検定料は返還しません。**ただし、修士の学位論文等については、希望に応じて学力検査等実施後に返還しますので、出願時に申し出てください。
- ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実の発生や発見があった場合には、入学を取り消すことがあります。

(7) 受験票の送付

出願締切後、受験票を送付します。2026 年 1 月 22 日（木）までに届かない場合は、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

(8) 入学検定料の返還

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、志願者負担となる場合があります。

- ① 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は、出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所宛に郵送してください。

③の場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所宛に郵送してください。

〔申請期限〕 2026 年 2 月 27 日（金）午後 5 時まで（必着）

(9) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料の免除を受けることができます。

事前に本学アドミッションセンターに相談し、期限までに申請してください。

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は 1 親等の親族が 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

〔申請期限〕 2025 年 11 月 27 日（木）午後 5 時まで（必着）

7 2023 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です。）。また、合格者については、申請により入学金の減免を受けることができます。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

8 受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、本学ウェブサイトで詳細をご確認の上、**2025 年 11 月 13 日（木）まで**に本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後、本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし、申請書を作成の上必要書類を添付し、以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】**2025 年 11 月 20 日（木）午後 5 時まで**

【提出書類】(1) 広島市立大学入学選抜における受験上の配慮申請書（大学院用）

(2) 診断書（医師の作成したもの）

【提出先】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号

広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/>

トップページ>入試情報>研究科>受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※ 診断書が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は、必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要が生じた場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出の上、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

※ 申請書に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学選抜、合格通知、入学手続き及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

9 個人情報の取扱い

(1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学選抜、合格通知、入学手続き及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）の業務を行うために利用します。

(2) 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

10 入学者選抜方法

(1) 学力検査等の実施日程及び試験会場

日 程	試験科目	時間	試験会場
2026年 2月7日(土)	口述試験	13:30 ～	広島市立大学 (広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号)

※ 日本国外に居住等のため来学が困難な受験者に対しては、インターネットを利用したオンライン会議システムで試験を実施することができます。その場合、日時は受験者と調整します。

(2) 学力検査の配点及び内容等

試験科目	学力検査の内容及び評価
口述試験 (ABCの3段階評価)	【内容】提出論文、研究計画書、参考となる資料、志望する研究分野の内容などを中心にして、①研究報告(20分程度)、②研究報告に対する質疑応答及び提出論文、研究計画書、志望する研究領域の内容等に関する質疑応答(40分程度)を実施します。原則は日本語での実施となりますが、研究分野によっては、英語で実施する場合があります。 【評価】研究意欲、研究能力等について3名の面接員が評価します。

(3) 合否判定

出願書類及び口述試験の成績を総合的に評価して行います。

(4) 受験上の注意事項

- ア 受験者は、口述試験開始30分前までに指定された受験者控室に入室してください。
- イ 口述試験開始時刻に受験者控室に不在であった場合は、欠席したものとして扱います。
- ウ 当日は、本学の受験票を必ず持参携帯してください。当日、本学の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。
- エ 試験時間中に使用を許可する時計は、計時機能のみのものに限り、携帯電話やウェアラブル端末等の使用は認めません。
- オ その他受験者への連絡等が必要になった場合は、受験票送付の際に通知します。また、緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学ウェブサイトに掲載します。

11 合格者発表

2026年2月17日(火) 正午

合格者に合格通知書を送付します。

また、本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

12 入学手続

(1) 入学手続期間

2026年3月2日（月）から3月15日（日）午後5時まで（必着）

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書発送時に合格者宛に送付します。
- ② 入学手続書類は、必ず**書留速達郵便**で、**入学手続期間内に必着するよう郵送してください。**
- ③ 入学手続期間最終日の**3月15日（日）のみ**持参による提出を受け付けます。受付場所は本学本部棟受付会場です。受付時間は午前9時から午後5時までです。
- ④ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に入学許可書を送付します。

(3) 入学手続上の注意

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので、書類の提出の際には、十分確認してください。
- ③ 一度受理した入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。
- ④ 修了見込で出願した者は、修了後、速やかに**修了証明書（学位情報の記載があるもの）**又は**学位証明書を提出しなければなりません**。入学日前日までに修了できない場合は、入学を取り消します。

13 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金		金額
入 学 料	広島市内の者（注）	282,000 円
	上記以外の者	423,000 円

（注） 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は1親等の親族が2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

※ 2026年3月に本学国際学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は入学料不要です。

(2) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
授業料（注1） 〔年額 535,800 円〕	267,900 円	4月末まで
	267,900 円	10月末まで
学生教育研究災害障害保険料・ 学研災付帯賠償責任保険料（注2）	3,620 円	4月末まで

（注1） 授業料は、2025年4月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

（注2） 安心して教育研究活動に専念できるよう、当該保険に加入していただきます。保険期間は3年間で、入学後に一括で納付いただきます。詳細は、入学手続時に案内します。

(3) 入学料・授業料の減免等

① 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

② 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください。

国際学研究科（博士後期課程）教員一覧

研究分野	教員		担当授業科目	専門分野
国際社会研究分野	教授	井上 泰浩 *	マスメディア論	マスメディア, 国際コミュニケーション
	教授	卜部 匡司	比較国際教育学	比較国際教育学
	教授	太田 育子 *	国際法	国際法, 国際人権法
	教授	金谷 信子 *	非営利組織論	非営利組織論, 公共政策, 社会福祉政策
	教授	CARSON, Luke	Learning, Education and Culture	TESL/TEFL, 異文化間コミュニケーション, 教育学
	教授	金 栄鎬 *	比較政治論	政治学・国際関係, 現代韓国朝鮮研究
	教授	高橋 広雅	経済政策論	経済政策論
	教授	古澤 嘉朗	紛争解決論	紛争解決論, 国際関係論
	教授	森田 光宏	応用言語論	応用言語学
	教授	山口 光明 *	健康心理学	健康心理
	教授	山根 史博	環境経済学	環境経済学, 計量経済学, リスク認知学
	教授	湯浅 正恵 **	マクロ社会理論	社会学, 国際社会論
	教授	横山 知幸 *	翻訳論	翻訳論
	教授	吉田 晴彦	国際協力論	平和研究・国際協力論, 国際関係論
	教授	李 在鎬	国際経営論	国際経営論, サプライ・チェーン・マネジメント
	准教授	井手吉 成佳	会計学	会計学, 国際会計論
	准教授	上尾 真道	現代思想	哲学
	准教授	重田 美咲	日本語教育学	日本語教育学(専門日本語教育)
	准教授	高久 賢也	国際金融論	国際金融論, 国際マクロ経済学
	准教授	寺井 里沙	国際商務論	国際貿易論, 国際商務論
	准教授	藤原 優美	対照言語学	言語学(中国語と日本語の比較)
	准教授	目黒 紀夫	国際開発論	環境社会学, アフリカ地域研究, 国際開発論
	准教授	李 玲	マーケティング論	国際マーケティング, グローバル・ブランド研究
	講師	山崎 雅夫	人的資源管理論	経営組織論, 人的資源管理論

研究分野	教員		担当授業科目	専門分野
地域研究分野	教授	WÖHR, Ulrike **	日本社会	日本研究・ジェンダー研究
	教授	大場 静枝	フランスの文学と文化	フランス語圏の地域研究, フランス文学
	教授	大庭 千恵子 **	東ヨーロッパ研究	ヨーロッパ国際関係史
	教授	GORMAN, Michael	American Literature and Culture	アメリカ文学
	教授	田川 玄	アフリカ社会	文化人類学
	准教授	飯島 典子	中国研究	中国近代史, 華僑論
	准教授	板谷 大世	東南アジア研究	東南アジア研究, 開発政治論, 政治学
	准教授	斎藤 祥平	ロシア史研究	ロシア近現代史, ロシア研究
	准教授	武田 悠	日本政治外交論	日本政治外交史
	准教授	田浪 亜央江	中東アラブ研究	中東地域研究, アラブ社会文化論
	准教授	山口 えり	日本文化史	日本古代史, 国際日本学
	准教授	吉江 貴文	ラテンアメリカの文化と歴史	文化人類学

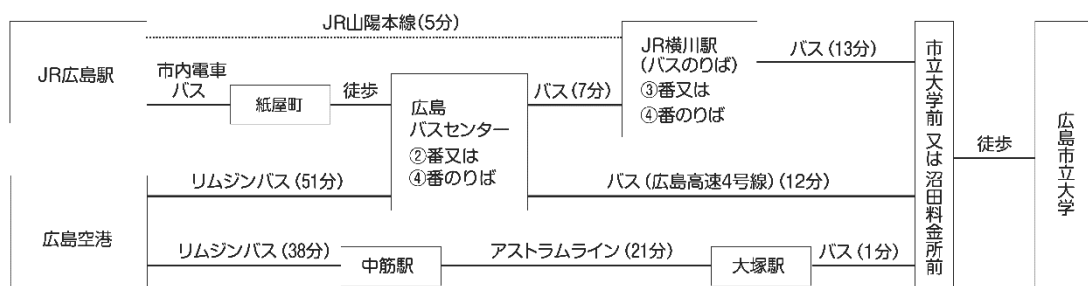
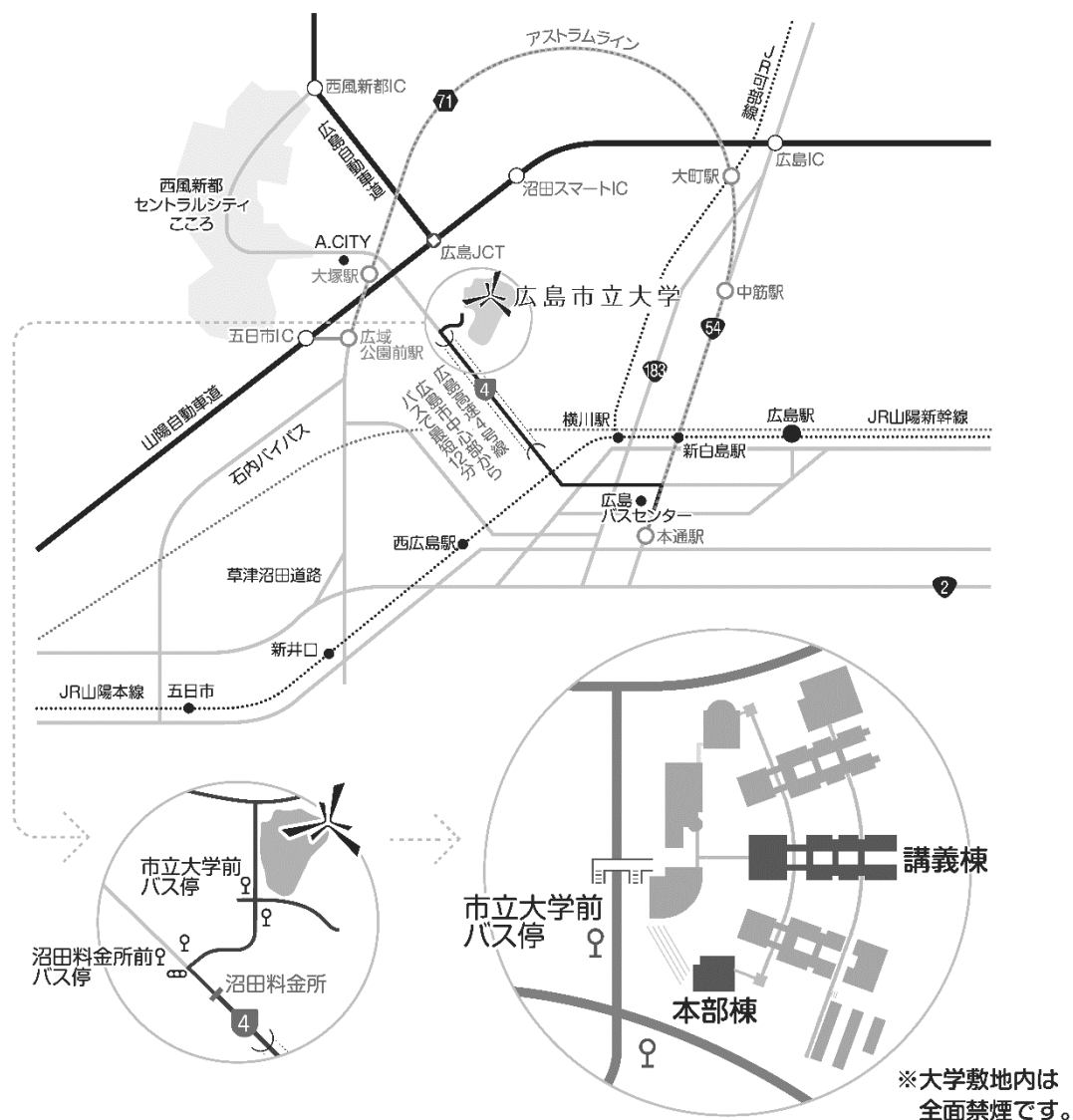
備考1 教員及び担当授業科目は2025年4月1日現在のものです。

2 2026年3月末退職予定教員は上記一覧に含まれていません。

3 「*」印がある教員は、2027年3月末で退職予定ですので、志望にあたり留意してください。

4 「**」印がある教員は、2028年3月末で退職予定ですので、志望にあたり留意してください。

試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
- 広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。